

## 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

評価対象年度	平成 24 年度
--------	----------

【事務事業の基本的事項】

事務事業名	西明寺地区配水管新設事業費			
担当課係名	企業局 業務 課	業務 係	作成者	浅利喜一郎
総合計画での位置づけ	施策の大綱	安心・安全で潤いのある生活環境のまち		
	基本計画	水道の安定供給と施設の整備		
	主要施策	水道施設の整備		
予 算 費 目	簡易水道事業特別 会計	2 款 事業費	1 項 簡易水道事業費	1 目 事業費
事業期間	平成 24 年度 ~ 平成 25 年度		新規/継続の区分	新規
性質区分	<input type="checkbox"/> 市民サービス <input checked="" type="checkbox"/> 公共事業 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 内部管理			
根拠法令等	水道法			
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
運営方法	<input type="checkbox"/> 直 営 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 (一部民間委託) <input type="checkbox"/> 民間委託 (全部) <input type="checkbox"/> 補 助			

【事務事業の実施内容】

事業の対象 (誰のため・何を)	簡易水道計画区域内の給水対象者
事業の目的・意図 (どういう状態にしたいのか)	水道水の未整備区域への供給を図り、安全で安定した良質の水道水を供給する。
事業の内容 (どのような業務、活動を行うのか)	配水管の整備

【事務事業の推移】

		項 目		単位	23年度実績	24年度実績	
		事業進捗率	目標	%	/	55	
効果	活動指標	事業進捗率	実績	%		55	
			達成度	%		100.0%	
			目標	%		92.00	
成果指標	有収率	有収率	実績	%		63.40	
			達成度	%		68.9%	
			目標	%			
投下コスト	項 目		総事業費		23年度決算額(千円)	24年度決算額(千円)	
	事業費(人件費を除く)(A)		14,912			8,245	
	人 件 費 (B)		—			414	
	職 員 数		—			0.05	
	職員平均人件費		—			8,286	
	(A) + (B) 投下コスト		—			8,659	
	財源内訳	国 庫 支 出 金		0			0
		県 支 出 金		0			0
		地 方 債		14,800			8,200
		そ の 他		0			0
		一 般 財 源		112			459
	単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		—			157,436
市民1人当たりのコスト(円)		—			295		

【事務事業の今までの成果】

未整備区域への配水管整備により、安全で安定した良質な水道水を供給している。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	平成28年度を目処に、上水道事業への統合の動きがある
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	安全な水の供給により、飲料水への不安が解消された

【一次評価】

判定	事業の方向性	判定に至った理由
A	A 現状のまま継続（実施）	平成24年度から平成25年度の配水管整備により、未整備区域が解消される。
	B 1 見直しの上で継続（拡大）	
	B 2 見直しの上で継続（手段改善等）	
	B 3 見直しの上で継続（縮小）	
	C 1 大幅な見直しの上で継続（拡大）	
	C 2 大幅な見直しの上で継続（手段改善等）	
	C 3 大幅な見直しの上で継続（縮小）	
	D 休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	
	E 終了（完成及び目的を達成し終了した事業）	

※一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

--

【二次評価】

判定	判定に至った理由
A	水道未普及地域の解消は、安全で良質な水を供給するために必要であり、今後も継続実施と考えます。

